

建材・設備機器のメーカー希望小売価格の一部改定について

当社では昨今の中東情勢の緊迫化を背景に、世界的なサプライチェーンの混乱が長期化しており、先行き不透明な状況が続いております。

弊社におきましては、製品の安定供給を最優先に掲げ、徹底したコスト削減や業務効率化に努めてまいりました。しかしながら、中東情勢の不安定化に伴うエネルギーコストの上昇に加え、原材料や購入資材・部品価格、さらには物流費の高騰など、製造・流通に関わるコスト上昇の影響は今後も継続する見込みです。

このような厳しい環境下、企業努力のみで対応することは極めて困難な状況にあります。

つきましては、このような厳しい環境の下、当社では建材・設備機器の一部のメーカー希望小売価格を改定させていただくことになりましたので、お知らせいたします。

記

改定対象商品とメーカー希望小売価格の改定内容

【LHT】

実施時期	カテゴリー	改定率
2026年9月1日 受注分より	外壁・屋根	平均13%程度
2026年10月1日 受注分より	住宅サッシ・ドア	平均13%程度
	インテリア建材	平均13%程度
	エクステリア	平均15%程度
	ビルサッシ・カーテンウォール・フロント	平均10%程度